

## おきなわのしぜん

高嶺小学校

六年

渡慶次

亜弥

おきなわのしぜん

たべものがたくさんあって、

えがおがあふれている。

みんなのいのちがつづいている。

しぜんのひかり、

しぜんのうつくしさが、

みんなにとどいている。

しぜんがタイムスリップしたように、

かがやいておしゃべりしている。

子どもたちがべんきょうできる、

スポーツできるしぜん。

ことりのこえやかぜのおと、

わらいごえであふれている。

いのちがうまれている。

くるしいこともかなしいことも、

のりこえられる。

よいことをするすばらしさ。

しぜんをのこそう。

かみさまがまもってくれる。

だから、しぜんは、いいし、

ひともなかよくできる。

もくひょうをたてることができる。

へいわをつくっていること。

へいわとは、じぶんのみらいを、

きりひらいていくこと。

くろうして、きりひらいてきたみちが、

みんなのやくにたつならば、

それをかんがえなければならぬのだ。

まばゆいなかでのたましい。

わたしたちは、ちがうみちにすすんでも、

もくひょうはいっしょだ。

まわりにかんしゃしよう。